

議案1号：平成25年度事業報告および決算報告
ならびに監査報告に関する件

1. 会議の開催

(1) 総会・理事会

| 年 月 日 | 内 容 |
|--------------------------------|---|
| 2013年6月24日(月) (16:00-16:30) | <p>通常理事会 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間 議題：1. 議案1号：平成24年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件 2. 議案2号：平成25年度事業計画および収支予算案に関する件 3. 議案3号：会則ならびに会員規定の改定に関する件 4. 議案4号：理事の交代に関する件 5. 議案5号：新規入会会員に関する件</p> <p>通常総会 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間 議題：1. 議案1号：平成24年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件 2. 議案2号：平成25年度事業計画および収支予算案に関する件 3. 議案3号：会則ならびに会員規定の改定に関する件 4. 議案4号：理事の交代に関する件 5. 議案5号：新規入会会員に関する件</p> <p>※ 理事会に総会出席者も陪席していただき、総会での議案説明を簡略化して開催</p> |

(2) 幹事会

| 年 月 日 | 内 容 |
|--------------------------------|--|
| 2013年6月13日(木) (14:00-16:00) | <p>第1回幹事会 場所：(一社)海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 前回議事メモの確認 2. 平成25年度第1回通常理事会／通常総会、全体会合・懇親会について ・平成25年度第1回通常理事会／通常総会、全体会合・懇親会の全体概要 ・平成25年度第1回通常理事会／通常総会の議案(案)</p> |

| | |
|-------------------------------------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> 3. 平成 25 年度の年間活動について <ul style="list-style-type: none"> ・会員に対する活動アンケートについて ・国内外における海洋資源の開発等に関する調査の委託について ・ISA・マイニングコード（コバルトリッチクラスト確定版）の英和対訳改訂版の刊行 4. その他 |
| 2013 年 8 月 27 日（火） （14:00～16:00） | <p>第 2 回幹事会</p> <p>場所：（一社）海洋産業研究会事務所会議室</p> <p>議題：1. 平成 25 年度理事会・総会の報告</p> <p>2. 平成 25 年度の活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラウンドテーブル全体会合について ・サブテーブルについて ・視察会について ・調査・研究 <p>3. その他</p> |
| 2014 年 1 月 14 日（火） （15:00～16:30） | <p>第 3 回幹事会</p> <p>場所：（一社）海洋産業研究会事務所会議室</p> <p>議題：1. 前回議事の確認</p> <p>2. 今後の予定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際海底機構オダントン事務局長講演会 ・技術情報交換サブテーブル ・その他 <p>3. その他</p> |

2. ラウンドテーブル等の開催

(1) ラウンドテーブル全体会合

| 年 月 日 | 内 容 |
|-------------------------------------|--|
| 2013 年 6 月 24 日（月） （16:30～17:15） | <p>第 9 回海洋資源・産業ラウンドテーブル</p> <p>場所：霞が関コモンゲート西館 37 階 霞山会館・霞山の間</p> <p>内容：以下のとおり</p> <p>「南鳥島海域のレアアース泥に関する勉強会の取組状況について」</p> <p style="text-align: center;">同勉強会座長／東京大学教授 海洋資源・産業ラウンドテーブル理事 山富 二郎 氏</p> |

(2) サブテーブル

| 年 月 日 | 内 容 |
|-------------------------------|--|
| 2014年3月7日(金) (15:00-16:30) | <p>第2回 技術情報交換サブテーブル</p> <p>場所：丸の内・カンファレンススクエア エムプラス グランド</p> <p>内容：以下のとおり</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「3000m 級 AUV「Deep1」 - 海洋資源調査への活用 -」 深田サルベージ建設株式会社 大辻 由希 氏 2. 「三井造船の水中機器」 三井造船株式会社 西田 泰憲 氏 3. 「江戸っ子1号の開発とその成果について」 杉野ゴム化学工業所 杉野 行雄 氏 |

(3) その他

| 年 月 日 | 内 容 |
|-------------------------------|--|
| 2014年1月28日(火) (9:30-14:00) | <p>オダントン国際海底機構事務局長講演会・意見交換会</p> <p>主催：独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC）、 海洋資源・産業ラウンドテーブル</p> <p>後援：経済産業省資源エネルギー庁、外務省</p> <p>場所：霞が関コモンゲート西館 37階 牡丹の間</p> <p>内容：以下のとおり</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会挨拶 JOGMEC 理事 上田 英之 氏 2. 【基調講演】最近の深海底鉱物資源開発状況及び ISA の取 り組み 国際海底機構 事務局長 ニー・アロティ・オダントン 氏 3. 【基調講演】日本の海洋鉱物資源開発政策 経済産業省資源エネルギー庁 鉱物資源課長 萩原 崇弘 氏 4. EIA 概念及び深海底鉱物資源における海洋生物多様性の 保全戦略 独立行政法人海洋研究開発機構 理事 白山 義久 氏 5. 海底鉱物資源開発における JOGMEC の最近の取組み JOGMEC 金属資源技術部深海底調査課長 岡本 信行 氏 6. 意見交換会 |

3. 視察会等の実施

| 年 月 日 | 内 容 |
|------------------------------|---|
| 2013年10月22日(火) ～10月23日(水) | <p>串木野国家石油備蓄基地及び住友金属鉱山(株)菱刈鉱山への視察会</p> <p>場所：串木野国家石油備蓄基地、住友金属鉱山(株)菱刈鉱山</p> <p>参加人数：約20名</p> |
| 2014年3月28日(金) | <p>海洋資源調査船「白嶺」の見学会</p> <p>場所：王子物流(株)千葉支店保有岸壁</p> <p>参加人数：約30名</p> |

4. 情報受発信事業の実施

(1) ホームページの拡充／会員専用ページの内容拡充

| 年 月 日 | 内 容 |
|---------------|-------------------------------|
| 2013年9月10日(火) | 平成25年度「今後の活動に関する会員アンケート」一式を公開 |

(2) 会員向けお知らせのメールニュースの配信

| 年 月 日 | 内 容 |
|---------------|---|
| 2013年5月24日(金) | 「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ」の配信 ・(独)海洋研究開発機構・海底資源研究プロジェクト成果報告会を開催 |
| 2013年9月18日(水) | 「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ」の配信 ・第52回海中海底工学フォーラムが東北大学で開催 ・深田サルベージ建設(株)が、「ROV及び多目的作業船の見学会」を開催 ・東京大学で「海洋鉱物資源探査の民間技術移転セミナー」が開催 |

5. 海洋資源の開発および関連産業の振興に関する調査・研究等

| 年 月 日 | 内 容 |
|------------------|--|
| 2013年11月25日 | 葉室和親「米の深海底鉱物資源に関する取組の推移 —マンガン団塊の開発の歴史的経緯の概括—」の小冊子発行・会員限定配布 |
| 2013年12月～2014年3月 | 「国内外における海底鉱物資源の動向調査」の委託 委託先：高知大学 |

6. その他

| 年 月 日 | 内 容 |
|--------------|--|
| 2013年9月6日(金) | 平成25年度「今後の活動に関する会員アンケート」の実施 配布：郵送・会員専用Webサイトでの公開 回収：e-mail、Fax等 内容：以下のとおり ・今後の海洋資源・産業ラウンドテーブル(RT)の活動について ・自社技術等の紹介及び招聘したい専門家・有識者について ・関心のある技術情報について ・調査・研究活動のトピックについて ・その他 |

Ⅱ. 決算報告

1. 平成 25 年度収支計算書（平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで）

（単位：円）

| 科 目 | 当初予算額 | 決 算 額 | 差 異 | 備 考 |
|---------------------|-------------|------------|-------------|--------|
| 収入の部 | | | | |
| 1 会費収入 | 10,000,000 | 9,900,000 | 100,000 | 51口 |
| (1)会費 | 10,000,000 | 9,900,000 | 100,000 | |
| (2)特別会費 | 0 | 0 | 0 | |
| 2 事業収入 | 0 | 0 | 0 | |
| (1)事業収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 3 雑収入 | 2,000 | 41,652 | △ 39,652 | |
| (1)受取利息 | 2,000 | 2,652 | △ 652 | |
| (2)雑収入 | 0 | 39,000 | △ 39,000 | |
| 当期収入合計 (A) | 10,002,000 | 9,941,652 | 60,348 | |
| 支出の部 | | | | |
| 1 会議費 | 3,000,000 | 2,839,936 | 160,064 | (未払計上) |
| 2 調査研究費 | 3,500,000 | 2,596,397 | 903,603 | |
| 3 印刷費 | 2,700,000 | 428,077 | 2,271,923 | |
| 4 通信費 | 200,000 | 53,610 | 146,390 | |
| 5 事務局業務費 | 2,500,000 | 2,500,000 | 0 | |
| 6 雑費 | 100,000 | 17,115 | 82,885 | |
| 当期支出合計 (B) | 12,000,000 | 8,435,135 | 3,564,865 | |
| 当期収支差額(C)= (A)-(B) | △ 1,998,000 | 1,506,517 | △ 3,504,517 | |
| 前期繰越収支差額(D) | 12,515,986 | 12,515,986 | 0 | |
| 次期繰越収支差額(E)=(C)+(D) | 10,517,986 | 14,022,503 | △ 3,504,517 | |

2. 貸借対照表（平成 26 年 3 月 31 日現在）

（単位：円）

| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|---------------------|------------|------------|-----------|
| I. 資 産 の 部 | | | |
| 1. 流 動 資 産 | | | |
| 現 金 預 金 | 18,694,448 | 15,015,986 | 3,678,462 |
| 未 収 金 | 0 | 0 | 0 |
| 流 動 資 産 合 計 | 18,694,448 | 15,015,986 | 3,678,462 |
| 2. 固 定 資 産 | | | |
| (1)特定資産 | | | |
| 特 定 資 産 合 計 | 0 | 0 | 0 |
| (2)その他固定資産 | | | |
| そ の 他 固 定 資 産 合 計 | 0 | 0 | 0 |
| 固 定 資 産 合 計 | 0 | 0 | 0 |
| 資 産 合 計 | 18,694,448 | 15,015,986 | 3,678,462 |
| II. 負 債 の 部 | | | |
| 1. 流 動 負 債 | | | |
| 未 払 金 | 4,671,945 | 2,500,000 | 2,171,945 |
| そ の 他 | 0 | 0 | 0 |
| 流 動 負 債 合 計 | 4,671,945 | 2,500,000 | 2,171,945 |
| 2. 固 定 負 債 | | | |
| 固 定 負 債 合 計 | 0 | 0 | 0 |
| 負 債 合 計 | 4,671,945 | 2,500,000 | 2,171,945 |
| III. 正味財産の部 | | | |
| 1. 指定正味財産 | 0 | 0 | 0 |
| 2. 一般正味財産 | 14,022,503 | 12,515,986 | 1,506,517 |
| 正 味 財 産 合 計 | 14,022,503 | 12,515,986 | 1,506,517 |
| 負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 | 18,694,448 | 15,015,986 | 3,678,462 |

3. 正味財産増減計算書（平成26年3月31日現在）

（単位：円）

| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|-----------------------|------------|------------|-------------|
| I. 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 会 費 | 9,900,000 | 9,600,000 | 300,000 |
| 特 別 会 費 | 0 | 0 | 0 |
| 事 業 収 入 | 0 | 0 | 0 |
| 雑 収 入 | 41,652 | 119,002 | △ 77,350 |
| 経 常 収 益 計 | 9,941,652 | 9,719,002 | 222,650 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 事 業 費 | 8,435,135 | 5,816,319 | 2,618,816 |
| 会議費支出 | 2,839,936 | 1,804,496 | 1,035,440 |
| 調査研究費支出 | 2,596,397 | 426,542 | 2,169,855 |
| 印刷費支出 | 428,077 | 974,817 | △ 546,740 |
| 通信費支出 | 53,610 | 97,980 | △ 44,370 |
| 事務局業務費支出 | 2,500,000 | 2,500,000 | 0 |
| 雑費支出 | 17,115 | 12,484 | 4,631 |
| 経 常 費 用 計 | 8,435,135 | 5,816,319 | 2,618,816 |
| 当 期 経 常 増 減 額 | 1,506,517 | 3,902,683 | △ 2,396,166 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 経 常 外 収 益 計 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 経 常 外 費 用 計 | 0 | 0 | 0 |
| 当 期 経 常 外 増 減 額 | 0 | 0 | 0 |
| 当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額 | 1,506,517 | 3,902,683 | △ 2,396,166 |
| 一 般 正 味 財 産 期 首 残 高 | 12,515,986 | 8,613,303 | 3,902,683 |
| 一 般 正 味 財 産 期 末 残 高 | 14,022,503 | 12,515,986 | 1,506,517 |
| II. 正味財産期末残高 | 14,022,503 | 12,515,986 | 1,506,517 |


監 査 報 告 書


海洋資源・産業ラウンドテーブル
会 長 武 井 俊 文 殿

平成 25 年度の事業報告および決算報告について監査したところ、いずれも適正かつ妥当であることを確認しました。

平成 26 年 6 月 6 日

海洋資源・産業ラウンドテーブル

監事 中田喜三郎 

監事 田畑日出男 

議案2号：平成26年度事業計画および収支予算案の承認に関する件

I. 平成26年度事業計画（案）

1. 会議の開催

平成26年度内に、総会を1回、理事会を数回、幹事会を必要に応じた回数、開催する。

2. ラウンドテーブル等の開催

(1) ラウンドテーブル全体会合の開催

平成26年度に数回のラウンドテーブルを開催する。

(2) サブテーブルの開催

技術情報交換サブテーブルの他、会員の意向を踏まえた上で適当なテーマに関するサブテーブルを適宜設置し、会員は希望のサブテーブルに自由に参加し、自律的にそれぞれの活動を行う。

3. 視察会等の実施

平成26年度に、海底鉱物資源の開発に係わって、鉱山関係あるいは研究施設等を対象に、数回の視察会を実施する。

4. 情報受発信事業の実施

会員内外を対象に、関連情報の収集および情報発信、情報提供等を行う。

- ・ 活動内容の記録や調査研究成果をはじめとする有用資料等の発行・配布
- ・ 会員保有技術の情報共有・提供
- ・ ホームページの拡充／会員専用ページの内容・拡充
- ・ 会員向けお知らせのメールニュースの配信・拡充
- ・ その他、関連する情報受発信活動

5. 海洋資源の開発および関連産業の振興に関する調査・研究等

多角的な立場・視点から情報及び意見交換、さらには必要な調査・研究活動を行う。

- ・ 海外における海底鉱物資源開発に関連する法整備や技術動向の把握
- ・ 国際機関等による有用資料やその他資料の翻訳・編集・出版・配布

6. その他、目的を達成するために必要な事業の実施

その他本会の趣旨に沿って、その他の事業活動に取り組む。

- ・ 事業活動に関する会員の意向調査等の実施
- ・ 事業活動の拡大に伴う委託事業等の拡大

Ⅱ. 平成 26 年度収支予算案

(単位:円)

| 科 目 | 平成26年度 予算 | 平成25年度 | | 備 考 |
|---------------------|--------------|-------------|------------|---|
| | | 予算額 | 決算額 | |
| 収入の部 | | | | |
| 1 会費収入 | 10,500,000 | 10,000,000 | 9,900,000 | |
| (1)会費 | 10,500,000 | 10,000,000 | 9,900,000 | (H26年度目標)正会員・団体会員:20万円 ×51口、独立行政法人会員:10万円×3口 |
| (2)特別会費 | 0 | 0 | 0 | |
| 2 事業収入 | 0 | 0 | 0 | |
| (1)事業収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 3 雑収入 | 2,000 | 2,000 | 41,652 | |
| (1)受取利息 | 2,000 | 2,000 | 2,652 | |
| (2)雑収入 | 0 | 0 | 39,000 | 主催行事参加費収入等 |
| 当期収入計(A) | 10,502,000 | 10,002,000 | 9,941,652 | |
| 支出の部 | | | | |
| 1 会議費 | 3,000,000 | 3,000,000 | 2,839,936 | 会場借用料等 |
| 2 調査研究費 | 3,500,000 | 3,500,000 | 2,596,397 | 謝金、作業費、委託費等 |
| 3 印刷費 | 1,500,000 | 2,700,000 | 428,077 | 小冊子、調査報告書等 |
| 4 通信費 | 200,000 | 200,000 | 53,610 | |
| 5 事務局業務費 | 2,500,000 | 2,500,000 | 2,500,000 | 委託費 |
| 6 雑費 | 50,000 | 100,000 | 17,115 | |
| 当期支出計(B) | 10,750,000 | 12,000,000 | 8,435,135 | |
| 当期収支差額(C)=(A)-(B) | △ 248,000 | △ 1,998,000 | 1,506,517 | |
| 前期繰越収支差額(D) | 14,022,503 | 12,515,986 | 12,515,986 | |
| 次期繰越収支差額(E)=(C)+(D) | 13,774,503 | 10,517,986 | 14,022,503 | |

議案3号：役員を選任（承認）に関する件

平成26年度は、会則の定めにより、理事改選期あたるため、総会において選任・承認する次期役員候補者を次の通りとする。

(順不同・敬称略)

1. 理事 16名

| | |
|----------|------------------------------------|
| 佃 和 夫* | (一社)海洋産業研究会会長 |
| 山 内 隆 司 | 経団連海洋開発推進委員会委員長 |
| 河 野 博 文 | (独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構理事長 |
| 三 村 明 夫 | 総合資源エネルギー調査会会長 |
| 宮 川 尚 久 | 日本鉱業協会会長 |
| 青 山 伸 昭* | 新日鉄住金エンジニアリング(株)常務執行役員 戦略企画センター副所長 |
| 浦 辺 徹 郎 | (一財)国際資源開発研修センター 顧問 |
| 古 賀 衛 | 西南学院大学法学部教授 |
| 平 朝 彦 | (独)海洋研究開発機構理事長 |
| 高 原 弘 榮 | 深海資源開発(株)取締役社長 |
| 大 和 裕 幸 | (公社)日本船舶海洋工学会会長 |
| 鈴 木 行 雄* | (一社)日本埋立浚渫協会会長 |
| 毛 利 茂 樹 | (一社)日本建設業連合会海洋開発委員会委員長 |
| 山 富 二 郎 | 東京大学大学院工学系研究科教授 |
| 山 脇 康 | 日本郵船(株)顧問 |
| 由 井 誠 二 | 石油鉱業連盟大陸棚委員会委員長 |

2. 監事 2名

| | |
|---------|--------------------|
| 田 畑 日出男 | いであ(株)代表取締役会長 |
| 中 田 喜三郎 | 名城大学大学院総合学術研究科特任教授 |

*は平成26年度より

以上

議案4号：新規入会会員の承認に関する件

以下の新規入会申込みを、承認する。

〔正会員〕

(順不同)

鉦研工業株式会社
株式会社三井三池製作所

・・・2会員

〔独立行政法人会員〕

・・・会員

〔個人会員〕

(順不同・敬称略)

東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授 大和 裕幸
中央大学 名誉教授 武山 眞行

・・・2会員

(参考)

井上 俊司

4月 1日に遡り退会

以上

議案1号：会長・副会長の互選に関する件

理事の互選により、正副会長に次の方々を選任する。

(順不同・敬称略)

| | | |
|------|---------|-----------------------|
| 会長 | 佃 和 夫 | (一社)海洋産業研究会会長 |
| 副会長※ | 山 内 隆 司 | 経団連海洋開発推進委員会委員長 |
| 副会長 | 河 野 博 文 | (独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構理事長 |
| 副会長 | 三 村 明 夫 | 総合資源エネルギー調査会会長 |
| 副会長 | 宮 川 尚 久 | 日本鉱業協会会長 |

(※ 会長代行)

以上

平成 26 年度事業計画に沿った年間活動予定（案）

I. 年間活動予定

| | 第 1 四半期 (4-6 月) | 第 2 四半期 (7-9 月) | 第 3 四半期 (10-12 月) | 第 4 四半期 (1-3 月) |
|------------------------------------|--------------------------------------|--------------------|----------------------|--------------------|
| 1. 会議の開催 | | | | |
| (1) 総会・理事会 | ○ (6/16) | | | |
| (2) 幹事会 | ○ (5/28 : 開催済み) | ○ | ○ | ○ |
| 2. ラウンドテーブル等の開催 | | | | |
| (1) ラウンドテーブル全体会合 | | ← (適 宜 開 催 予 定) → | | |
| (2) サブテーブル | | ← (適 宜 開 催 予 定) → | | |
| 3. 視察会等の実施 | | ← (適 宜 実 施 予 定) → | | |
| 4. 情報受発信事業の実施調査・研究等 | ← (有用資料配布、Web サイトの更新、「会員お知らせ」随時配信) → | | | |
| 5. 海洋資源および関連産業の振興に関する調査・研究等 | | ← (適 宜 実 施 予 定) → | | |
| その他 | ← (会 員 意 向 調 査 等 の 実 施) → | | | |

II. 活動について

○ラウンドテーブル全体会合の候補

- (1) 国際海底機構・マイニングコードの現状
講演者：JOGMEC 担当者、他
- (2) 大陸棚の延伸について
講演者：総合海洋政策本部事務局
- (3) 海上技術安全研究所における海底資源開発関係の取組について
講演者：海上技術安全研究所・海洋開発系・深海技術研究グループ
- (4) 海洋エネルギー・鉱物資源開発計画の改定について
講演者：資源エネルギー庁資源・燃料部政策課
- (5) 総合海洋政策本部参与会議意見書における深海底鉱物資源・エネルギー関係について
講演者：総合海洋政策本部参与ないしは関係 WG メンバー
- (6) その他（会員の意向調査にもとづくテーマ）
（海外の研究機関、海外企業関係者等）

○サブテーブル（ST）の候補

(1) 第3回技術情報交換サブテーブルの開催

- 例：日本近海の石油・天然ガス・メタハイの試掘関係（JX日鉱日石開発等）
地球深部探査船「ちきゅう」の運営関係（日本海洋掘削株式会社・市川氏）
紀伊半島沖海洋観測システム（DONET）の配備関係（NEC等）
海洋石油掘削の技術状況の紹介（JDC社）
大水深掘削技術の世界的動向（日本マントルクエスト）
その他

(2) 新テーマによるサブテーブルの開催

- 例：海底熱水鉱床の環境保全
コバルト・リッチ・クラストの探査・開発
その他

○視察会等の実施候補

(1) 鉱山関係

- 例：四国：新居浜&須崎（10月以降は不可）

(2) その他

- 例：岩船沖油ガス田

○海洋資源の開発および関連産業の振興に関する調査・研究等

- (1) 国際海底機構（ISA）によるコバルトリッチクラススの規則（確定版）の英和対訳冊子の出版・配布
(2) 会員企業が保有する技術および技術要素に関する情報誌の編集・発刊
(3) その他

以上

海洋資源・産業ラウンドテーブル 会員状況

平成26年6月16日現在

【正会員】

43会員

〔順不同〕

| | |
|---------------------|------------------|
| いであ (株) | 東京製綱繊維ロープ (株) |
| (株) エヌ・ティ・ティ・データCCS | 東洋建設 (株) |
| (株) 大林組 | DOWAメタルマイン (株) |
| 海洋技術開発 (株) | 日鉄鉱業 (株) |
| 川崎重工業(株) | 日本郵船 (株) |
| 川崎地質 (株) | 日本エヌ・ユー・エス (株) |
| (株) 環境総合テクノス | 日本海洋事業 (株) |
| 鉱研工業株式会社* | (株) 日本海洋生物研究所 |
| 国際航業 (株) | 深田サルベージ建設 (株) |
| 五洋建設 (株) | 芙蓉海洋開発 (株) |
| JX日鉱日石金属 (株) | 古河機械金属 (株) |
| JFEエンジニアリング (株) | (株) マリン・ワーク・ジャパン |
| 清水建設 (株) | 三井金属鉱業 (株) |
| ジャパンマリンユナイテッド(株) | 三井造船 (株) |
| 深海資源開発 (株) | (株) 三井物産戦略研究所 |
| 新日鉄住金エンジニアリング (株) | (株) 三井三池製作所* |
| 住友金属鉱山 (株) | 三菱重工業 (株) |
| 石油資源開発 (株) | 三菱マテリアル (株) |
| 大成建設 (株) | みらい建設工業 (株) |
| (株) 地球科学総合研究所 | (株) 森長組 |
| (株) 鶴見精機 | (株) 吉田組 |
| 東亜建設工業 (株) | |

【団体会員】

6団体

〔順不同〕

| | |
|---------------|---------------|
| (一社) 海洋産業研究会 | (一社) 日本建設業連合会 |
| 石油鉱業連盟 | 日本鉱業協会 |
| (一社) 日本埋立浚渫協会 | (一社) 日本作業船協会 |

【独立行政法人会員】

3団体

〔順不同〕

| | |
|---------------|---------------------|
| (独) 海上技術安全研究所 | (独) 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 |
| (独) 海洋研究開発機構 | |

【個人会員】

20人

〔順不同・敬称略〕

| | |
|--------|--------|
| 臼井 朗 | 徳山 英一 |
| 宇都 正太郎 | 中田 喜三郎 |
| 浦辺 徹郎 | 中山 圭子 |
| 大木 達也 | 橋本 惇 |
| 加藤 俊司 | 福島 朋彦 |
| 古賀 衛 | 細井 義孝 |
| 斎藤 章 | 正信 聡太郎 |
| 白山 義久 | 山崎 哲生 |
| 角 洋一 | 大和 裕幸* |
| 武山 眞行* | 山 富二郎 |

*は平成26年度承認新規会員

平成26年6月16日現在

海洋資源・産業ラウンドテーブル 役員名簿

〔順不同〕

| | | | |
|-----------|---------|------------------------|-------------|
| 会長 | 佃 和 夫 | (一社)海洋産業研究会会長 | |
| 副会長(会長代行) | 山 内 隆 司 | 経団連海洋開発推進委員会委員長 | |
| 副会長 | 河 野 博 文 | (独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構理事長 | |
| 副会長 | 宮 川 尚 久 | 日本鉱業協会会長 | |
| 副会長 | 三 村 明 夫 | 総合資源エネルギー調査会会長 | |
| 理 事 | 青 山 伸 昭 | 新日鉄住金エンジニアリング(株)常務執行役員 | 戦略企画センター副所長 |
| 理 事 | 浦 辺 徹 郎 | (一財)国際資源開発研修センター | 顧問 |
| 理 事 | 古 賀 衛 | 西南学院大学法学部教授 | |
| 理 事 | 平 朝 彦 | (独)海洋研究開発機構理事長 | |
| 理 事 | 高 原 弘 榮 | 深海資源開発(株)取締役社長 | |
| 理 事 | 大 和 裕 幸 | (公社)日本船舶海洋工学会会長 | |
| 理 事 | 鈴 木 行 雄 | (一社)日本埋立浚渫協会会長 | |
| 理 事 | 毛 利 茂 樹 | (一社)日本建設業連合会海洋開発委員会委員長 | |
| 理 事 | 山 富 二 郎 | 東京大学大学院工学系研究科教授 | |
| 理 事 | 山 脇 康 | 日本郵船(株)顧問 | |
| 理 事 | 由 井 誠 二 | 石油鉱業連盟大陸棚委員会委員長 | |
| 監 事 | 田 畑 日出男 | いであ(株)代表取締役会長 | |
| 監 事 | 中 田 喜三郎 | 名城大学大学院総合学術研究科特任教授 | |

(承認予定含む)

幹事名簿

〔順不同〕

| | |
|----------|--|
| 今 北 明 彦 | 三井造船(株)技術理事 |
| 岡 崎 正 次 | 深海資源開発(株) 主席技師長 |
| 木 川 栄 一 | (独)海洋研究開発機構海底資源研究開発センター長 |
| 佐 伯 愛一郎 | ジャパン マリンユナイテッド(株) 海洋・エンジニアリングプロジェクト部参与 |
| 坂 本 隆 | 新日鉄住金エンジニアリング(株)戦略企画センター海底資源開発事業推進部長 |
| 塩 川 智 | (独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構金属資源技術部長 |
| 中 原 裕 幸* | (一社)海洋産業研究会常務理事 |
| 吉 永 清 人 | (一社)日本建設業連合会常務執行役 |
| 平 尾 壽 雄 | (一社)日本埋立浚渫協会専務理事 |
| 広 田 博 士 | 日本鉱業協会副会長兼専務理事 |
| 矢 野 州 芳 | 三菱重工業(株)交通・輸送ドメイン船舶・海洋事業部技術統括室特殊船・海洋グループ主席技師 |

[* 事務局長]